



# Cisco TelePresence

会議にもイノベーションを。  
このソリューションが、意思決定を加速する。

また会議で出張ですか？

これからは出張せずに“直接会う”シスコのテレプレゼンスの時代です。





TelePresenceの魅力を出席者の感想でお伝えします。

**あまりのリアルさに、会議システムを使っていることさえ忘れてしまう。**

TelePresenceは、他の会議システムとは一線を画しています。離れた人をリアルに表現するために、専用設計のディスプレイ、照明、テーブル、壁紙までを使い、会議室そのものを提案しています。音声も同じ空間を共有しているかのように自然かつ遅延もありません。離れた場所にいる相手が同じラウンドテーブルに座っているかのような感覚で話をすることができ、目の前の相手と話している感覚で会議がスムーズに進みます。商品サンプルやパネル、ジェスチャを使った説明も分かりやすく、ハイクオリティという言葉では表しきれないリアリティがあります。

**私にも、ボタン1つでミーティングが始められた。**

TelePresenceによる会議は、IP電話のボタンを押すだけですぐに始めることができます。ハンズフリー通話と同じ感覚で、目の前にミーティング相手が現れるのです。しかも、Microsoft Outlook、Lotus Notes/Dominoなどのオフィスで利用されているスケジュール管理ソフトと連携し、会議の予約から開始までを簡単に設定することができます。誰もが使えるからこそ、用途を問わず、迅速な意思決定やコラボレーションを実現できるのです。

**社長の部屋にも、ひとつおけるな。**

TelePresenceは豊富なラインナップを取り揃えており、専用の会議室を必要としない製品もご利用いただけます。社長室や通常の会議室にもTelePresenceを設置することで、シチュエーションに応じて必要ときに、すぐに会議を実施することができます。

**48箇所まで拠点をつなげられるのか。  
規模の大きなミーティングでも活用できるな。**

TelePresenceは最大48カ所、複数の拠点をつなぐことができますので、国内はもちろん海外を含めたグローバルな会議にも利用できます。さらに、他の会議システムやCisco WebExなどのデスクトップ向けのWeb会議システムなどと接続して相互運用が可能なので、より幅広く、かつ柔軟な活用が可能です。

やっぱり、ひざをつきあわせなきゃ話が伝わらない。  
とお考えのエグゼクティブのために。



TelePresence (テレプレゼンス) なら日本全国、世界どこでも、  
離れた相手とリアルタイムで同じテーブルを囲んだミーティングを実現します。

**圧倒的な臨場感  
だから、できる**

**企業の経営を担うみなさまにこそ、お伝えしたい効果があります。**

- 会議のための出張を減らし、コスト削減はもちろん、貴重なエキスパートや意思決定者が移動に費やす無駄な時間を削減できます。
- ビジネスプロセスの改善、取引先との連携、災害時の緊急対策など、あらゆるシチュエーションで迅速な意思決定を実現します。
- 役員会議から、思いついたときにアイデアを交換するブレインストーミングまで。企業内の組織において、役職や立場を問わずコラボレーションが促進され生産性が向上します。



**私たちCiscoが身をもって体験した目に見える効果が、ここにあります。\***

何万回という出張を削減する一方で、社内のコラボレーションはより密接になりました。



必要なときにすぐにミーティングを設定できるので、いままで以上に距離を超えたディスカッションが増えています。

出張コストを大幅に削減し、移動にともなうCO2排出の抑制に貢献しています。



業務の効率化とCSR対策、今、企業の経営者に求められる課題を同時に解決できます。

経営陣の時間を有効活用して、世界中の顧客やパートナーとのリレーションシップを強化しています。



意思決定の迅速化やコラボレーションはもちろん、リスク回避にも役立ちます。

\*CiscoがワールドワイドでTelePresenceを導入した自社事例によります。

## 取引先との連携、顧客サービスに活用して 成功した事例もあります。

TelePresenceなら、さまざまなビジネスにおいて付加価値を生むサービスの提供が可能になります。例えばスポーツイベントのファンサービスとして憧れのスター選手との会話を実現するなど、アイデア次第で用途が広がります。

### Expert on Demand

「高度な知識を有するエキスパートを  
すべての拠点に配置することはできない」。

TelePresenceは、そんな悩みも解決できます。オフィスの拠点、売り場からコンタクトセンターなどにいる専門家とつなぎ、いつでもどこでも同じサポートや説明が受けられます。



### InterCompany

「パートナー企業との連携で、  
競争力を強化したい」。

TelePresenceなら、取引先と相互接続することで、コラボレーションの質やスピードを向上。サプライチェーンを強化できます。



# Cisco TelePresence

ラインナップのご紹介

Personal

Multipurpose Collaboration

Group / Team Collaboration

モデル					
Cisco TelePresence System	500	1000	1300	3000	3200
用途	個人使用	小規模ブルーミーティング	グループ/チームミーティング	ビジネスミーティング	大人数ミーティング
想定参加者数	1~2名	2名	6名まで	6名まで	18名まで
設置場所	通常の部屋	通常の部屋	通常の部屋	専用会議室	専用会議室
テーブル	汎用	汎用	汎用	専用	専用
ディスプレイ	37インチLCD	65インチプラズマ	65インチプラズマ	65インチプラズマ × 3	65インチプラズマ × 3
解像度	1,080p/720p	1,080p/720p	1,080p/720p	1,080p/720p	1,080p/720p
音質	広帯域オーディオ	広帯域オーディオ	広帯域オーディオ	空間的な広帯域オーディオ	空間的な広帯域オーディオ
カメラの数	1	1	3	3	3
必要回線帯域	1,080pで5Mbps	1,080pで5Mbps	1,080pで5Mbps	1,080pで15Mbps	1,080pで15Mbps
Expert On Demand	✓	✓	✓	✓	✓
デジタル サイネージ	✓	-	✓	-	-
レコーディング サーバ**	✓	✓	✓	✓	✓
プレゼンテーションの画面内表示	✓	✓	✓	-	-

※TelePresenceは、高解像度ビデオの録音スタジオとして利用できます。レコーディング サーバと呼ばれるこの機能により、各種ビデオ コンテンツの収録、配信、視聴を容易に実現します。

<http://www.cisco.com/jp/go/telepresence/>

Cisco TelePresenceの詳細な情報は、Ciscoホームページにてご紹介しています。

©2009 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, およびCisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。

この資料の記載内容は2009年5月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先: シスココンタクトセンター

0120-092-255 (フリーコール、携帯・PHS 含む)

電話受付時間: 平日 10:00~12:00、13:00~17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

お問い合わせ先